

一般会計の主な事業

1 健康・福祉分野

【子育てしやすく、健康で安心して暮らせるまち】

- 小中学生給食費の一部免除（2,330万円）
- 産後ママヘルパー利用対象者の拡大（55万円）
- 交通弱者に対しタクシー利用料金の一部補助（実証実験）（720万円）
- 障害者福祉センター「たんぽぽ」建設事業の一部助成（5,000万円）
- 3歳児健康診査に眼科検査を追加（122万円）
- 「活動量計」を利用した運動指導・栄養指導の実施（63万円）
- 児童の虐待防止啓発（239万円）
- 5つの児童館とまちなか交流館で放課後の学童保育を実施（6,176万円）
- B型肝炎・小児用肺炎球菌・高齢者肺炎球菌・大人の風しんなどの予防（9,266万円）
- 特定の年齢に達した住民に対し、子宮がん、乳がんの無料クーポンを送付（220万円）



2 教育・文化分野

【心豊かな人材を育み、郷土の歴史・文化を大切にするまち】

- 小中学校7校の体育館に無線LAN設置（130万円）
- 放課後や休業中の学習支援および体験活動の充実を図る（140万円）
- 文化センター周辺地区の発掘調査の整理作業および報告書刊行（2,264万円）
- 文化センターの外壁改修工事（5,597万円）
- 保育所・幼稚園に外国人講師を派遣し、遊びながら英語に触れ合う機会を提供（80万円）
- スクールカウンセラーを配置し、子どもや保護者、教職員への適切かつ専門的な指導の実施（300万円）
- 英語指導助手を全校（小学校5名・中学校2名）に配置（3,384万円）
- 歴史資産を生かしたまちづくりの推進（24万円）
- 企画展「災害と玉村町」、特別展「刀工藤枝太郎英義一門」、玉村ふるさとわくわくスタンプラリーの開催（132万円）



町制60周年

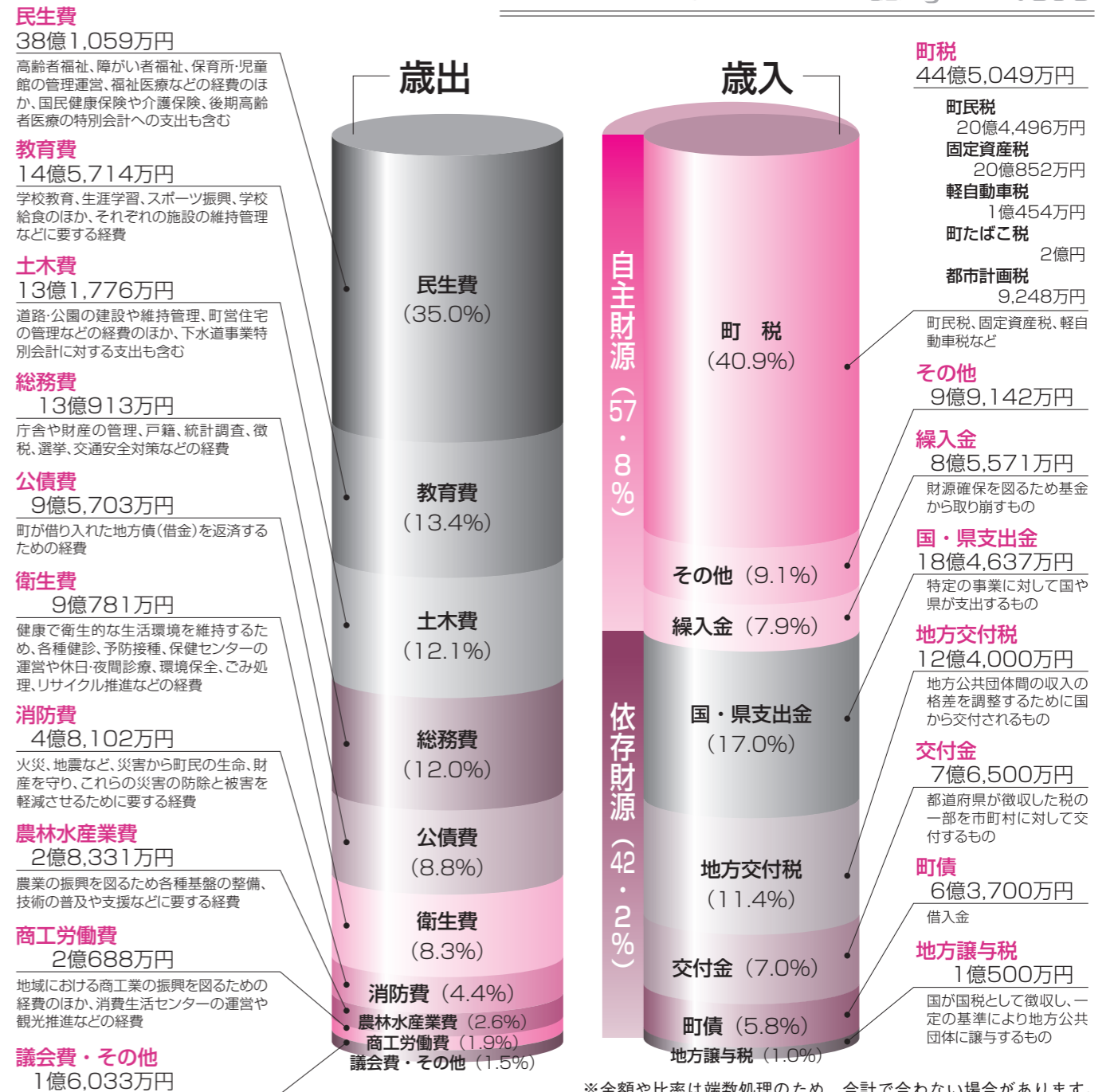
住みよいまち玉村、魅力発信予算

平成29年度予算は、「第5次総合計画後期基本計画」「玉村町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を着実に推進し、限られた財源で町の活力を高めるため、重点分野に沿ってメリハリのある編成を行いました。その結果、一般会計の総額は108億9,100万円（前年度比2.4%減）となりました。

国民健康保険特別会計や後期高齢者医療特別会計については、高齢化などの影響によりそれぞれ増加となり、一般会計や企業会計などすべての会計を合わせた予算総額は203億4,994万円（前年度比0.8%減）となりました。

本町の財政状況は、固定費の圧縮が課題となっていますが、未来への積極的な投資を行い、行政サービスの向上と持続可能な行財政運営を目指します。

一般会計予算額 108億9,100万円



※金額や比率は端数処理のため、合計で合わない場合があります。

6 協働・行財政分野

【地域力を発揮する、住民役のまち】

- 住民提案型事業に対する補助（60万円）
- 住民が持つ知恵、行動力、ネットワークを活用した協働によるまちづくりを推進（693万円）
- ガーデニング実践者の庭を一般公開（21万円）
- 国際感覚豊かな優れた人材の育成のため、中学生を海外へ派遣（650万円）



町制60周年

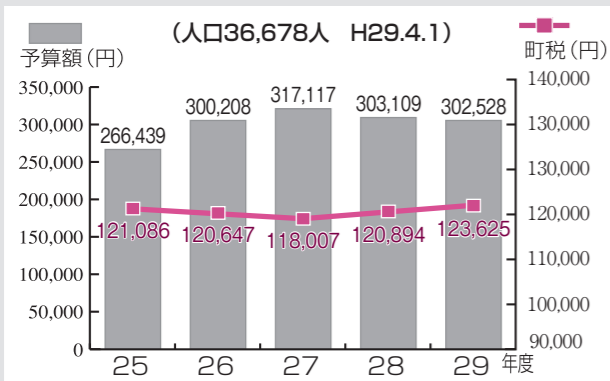
その他の事業

- 「生涯活躍のまち」の実現に向けた事業計画策定（1,400万円）
- 空き家対策に向けた調査の実施（50万円）
- 町制60周年記念事業（392万円）

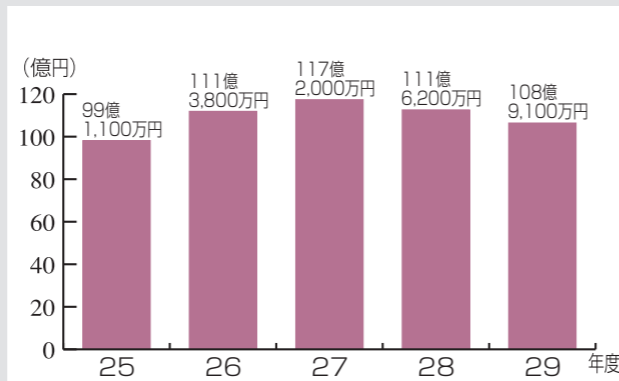
会計別予算

会計名	平成29年度	平成28年度	伸び率(%)
一般会計	108億9,100万円	111億6,200万円	△2.4%
特別会計			
国民健康保険	42億8,770万円	42億6,798万円	0.5%
後期高齢者医療	2億6,217万円	2億5,970万円	1.0%
介護保険	22億5,933万円	22億9,206万円	△1.4%
介護予防サービス事業	457万円	1,783万円	△74.4%
下水道事業	13億4,500万円	14億6,050万円	△7.9%
宅地造成事業	3億7,938万円	1億4,947万円	153.8%
小計	85億3,815万円	84億4,754万円	1.1%
水道事業	9億2,080万円	9億199万円	2.1%
合計	203億4,994万円	205億1,153万円	△0.8%

住民一人あたり一般会計予算額の推移



一般会計当初予算額の推移



3 自然・環境・安全分野

【豊かな自然と共生する、安全で環境に優しいまち】

- スズメバチの巣駆除（50万円）
- 総合防災マップの作成（252万円）
- 第10分団の消防ポンプ自動車の更新（2,306万円）
- 各小学校、県立女子大学の周辺に防犯カメラ15基を設置（849万円）
- 中央小学校区の通学路の調査（50万円）
- 住宅太陽光発電システムの設置者に対して、1kW当たり1万5千円（上限4万5千円）の助成（450万円）
- 犬・猫の避妊手術費の助成（55万円）
- ごみの減量化、ガラスくずの資源化、木質ごみの燃料化（4,487万円）



4 産業経済分野

【地域経済が元気で就業機会に恵まれたまち】

- 環境や食の安全に配慮した有機農業に取り組む農業者の支援（12万円）
- 農業用水路の改善を図るための調査および水門の設置（478万円）
- 農業用水の安定供給のための第一統合堰の整備（214万円）
- 「ばらを活用した特色のあるまちづくり」の取り組み（66万円）
- 東京都銀座「ぐんまちゃん家」を活用し、町の魅力を発信（397万円）
- 振り込め詐欺、悪徳商法、多重債務などの相談業務、被害防止の啓発（533万円）
- ふるさとまつりの開催（580万円）
- 花火大会の開催（1,400万円）
- 道の駅「玉村宿」を拠点に低速電動バスを活用し、まちの活性化を推進（131万円）



5 都市基盤分野

【コンパクトで利便性と快適性が高いまち】

- 役場周辺地区の機能充実を図るため、多目的施設整備に向けた構想の策定（99万円）
- 新たな公共用地取得について、活用方策や必要性の検討（33万円）
- 与六分前橋線の利根川架橋について、事業効果の調査（452万円）
- 景観計画の策定（419万円）
- 文化センター周辺土地区画整理事業のための造成・道路築造工事等（31,758万円）
- 町内全域の道路の維持・補修工事（10,826万円）
- 町道220号線道路改良・橋梁長寿命化修繕・町内全域の道路改良（28,490万円）

